

(仮称) 神戸市西部学校給食センター整備・運営事業

〔(仮称) 神戸市第一学校給食センター〕

審査講評

令和4年10月28日

神戸市学校給食センター整備・運営 PFI 事業者選定委員会

— 目 次 —

1. 審査体制.....	1
2. 選定委員会の開催経過.....	1
3. 審査結果.....	1
3.1. 入札参加資格審査（第一次審査）.....	1
3.2. 提案内容審査（第二次審査）.....	2
3.3. 入札価格の得点化.....	3
3.4. 総合評価.....	4
3.5. 審査講評.....	4
3.6. 総評.....	6
【参考資料】最優秀提案者の提案概要.....	8

1. 審査体制

神戸市（以下「市」という。）は、提案内容の審査に関して、幅広い専門的見地からの意見を参考とするために、学識経験者等により構成される「神戸市学校給食センター整備・運営 PFI 事業者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）を設置した。

選定委員会の構成は、次に示すとおりである。

【選定委員会の委員】

委員長	鳥巢 茂樹	武庫川女子大学建築学部建築学科 教授
委員	内田 浩史	神戸大学大学院経営学研究科 教授
〃	橘 ゆかり	神戸松蔭女子学院大学人間科学部食物栄養学科 教授
〃	辰巳 八栄子	辰巳公認会計士事務所 公認会計士・税理士
〃	内藤 義彦	武庫川女子大学食物栄養科学部食物栄養学科（公衆衛生） 教授

2. 選定委員会の開催経過

選定委員会は計5回開催した。開催日と主な議題は次に示すとおりである。

【選定委員会の開催日及び審議等の事項】

選定委員会	開催日	主な議題
第1回	令和4年3月15日	事業概要及びスケジュール、実施方針、落札者決定基準の作成方針
第2回	令和4年5月20日	特定事業の選定、入札公告資料、落札者決定基準
第3回	令和4年9月8日	最優秀提案者選定の進め方
第4回	令和4年10月2日	提案内容審査
第5回	令和4年10月5日	ヒアリング、総合評価点の算定、最優秀提案者の選定

3. 審査結果

3.1. 入札参加資格審査（第一次審査）

下記の2グループから入札参加資格審査書類の提出があり、市は入札参加者が備えるべき参加資格要件（入札説明書に規定されている要件）を満たしていることを確認し、選定委員会は報告を受けた。

グループ名	構成員	
万福グループ	代表企業	株式会社万福
	構成企業	株式会社長大 神戸支店
	構成企業	TC 神鋼不動産建設株式会社
	構成企業	株式会社中西製作所 神戸営業所
	構成企業	三和厨房株式会社 神戸営業所
	構成企業	TC 神鋼不動産サービス株式会社
	構成企業	神戸運送自動車株式会社
東洋食品グループ	代表企業	株式会社東洋食品
	構成企業	株式会社楠山設計
	構成企業	東亜建設工業株式会社 大阪支店
	構成企業	株式会社岡工務店
	構成企業	西部電気建設株式会社
	構成企業	株式会社オーエンス 神戸支店
	構成企業	NEC キャピタルソリューション株式会社
	協力企業	株式会社山本設計

3.2. 提案内容審査（第二次審査）

(1) 入札書及び提案書の確認

下記グループから入札書及び提案書が提出され、市が必要書類に不備がないことを確認し、選定委員会は報告を受けた。

なお、審査の公平性を確保するため、加点項目審査における評価の際は、入札参加グループ名、企業名等を伏せ、入札参加受付後に配布した受付番号により、全ての審査を行った。

グループ名	受付番号
万福グループ	37
東洋食品グループ	76

(2) 入札価格の適格審査（開札）

入札書に記載された入札価格が予定価格を超えていないことを市が確認し、選定委員会は報告を受けた。

(3) 必須項目審査

上記グループから提出のあった提案書の内容が、市が必須とする項目（必須項目）を充足しているかを市が確認し、選定委員会は報告を受けた。

必須項目審査では、「要求水準を満たすための基本的能力を有する」ことを判断し、落札者決定基準に示す必須項目審査の審査基準を満たしていることを確認した。

(4) 加点項目審査

上記グループの提案内容のうち、市が特に重視し、かつ選定委員会が審査した項目（加点項目）に関して、その提案が優れていると認められるものについては、その程度に応じて、以下に示す判断基準により選定委員会が性能点を付与した。

	評価内容	採点レート
A	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が特に優れている	当該項目の配点×100%
B	AとCの中間の提案内容	当該項目の配点×75%
C	要求水準書の記載を超える提案がなされており、その内容が優れている	当該項目の配点×50%
D	CとEの中間の提案内容	当該項目の配点×25%
E	要求水準書の記載を超えない提案内容	当該項目の配点×0%

加点項目審査の結果は、以下のとおりである。

評価項目		配点	37 グループ	76 グループ
a) 事業計画 に関する提案	①事業実施方針、実施体制	50	35.00	40.00
	②資金調達・返済計画の確実性・安定性	30	22.50	22.50
	③リスク管理の方針	50	35.00	42.50
b) 設計・建設 に関する提案	①配置計画・外部動線	40	28.00	24.00
	②内部計画	40	30.00	30.00
	③施工計画	30	21.00	24.00
	④地球環境・ライフサイクルコストへの配慮	30	19.50	22.50
c) 開業準備 に関する提案	①円滑な供用開始に配慮した開業準備	20	13.00	15.00
d) 維持管理 に関する提案	①地球環境負荷の低減への配慮（運営業務からの観点を含む）	30	16.50	22.50
	②修繕計画	30	19.50	22.50
e) 運営 に関する提案	①おいしい給食の提供	50	35.00	35.00
	②安全衛生	50	35.00	40.00
	③食物アレルギー対応	40	28.00	30.00
	④配送・回収	40	22.00	28.00
	⑤従業員の健康管理	30	21.00	22.50
	⑥食育支援	30	19.50	22.50
	⑦周辺環境への配慮	40	28.00	30.00
f) その他 に関する提案	①地域経済（定性評価）	15	12.75	9.00
	②地域経済（定量評価）	15	15.00	0.00
	③付帯事業	40	28.00	28.00
性能点計		700	484.25	510.50

3.3. 入札価格の得点化

入札価格を対象として、以下に示す方法に基づき価格点を付与した。

$$\text{価格点} = 300 \text{ 点} \times (\text{最低入札価格} / \text{当該入札価格})$$

項目	37 グループ	76 グループ
入札価格	10,938,945,622 円	10,487,250,048 円
価格点	287.61	300.00

3.4. 総合評価

選定委員会は、次表のとおり総合評価点を算定し、東洋食品グループ（76グループ）を最優秀提案者として選定した。

項目	配点	万福グループ (37グループ)	東洋食品グループ (76グループ)
性能点	700	484.25	510.50
価格点	300	287.61	300.00
総合評価点	1,000	771.86	810.50
順位	-	2	1

3.5. 審査講評

以下、評価できる主な提案を抽出した。

(1) 事業計画に関する提案

<東洋食品グループ（最優秀提案者）>

- ・ 構成員間の関係や市との連携体制、セルフモニタリングなどについて、担当者や会議等の詳細な体制や内容が提案されている。
- ・ 金利変動のリスクを抑えるための妥当な対策が講じられ、不測の資金需要への対応についても緊急時に対処可能な仕組みが考えられている。
- ・ リスクを顕在化させない仕組みや顕在化した場合の対応策について、本事業の特性や昨今の社会情勢を踏まえたリスク項目の分析を行ったうえで詳細に検討されている。
- ・ 価格高騰に伴う費用の増加について、予め織り込んだ収支計画が作成されている。

<万福グループ>

- ・ グループ内に市内事業者を3者含む地元密着型のグループであり、各種協議体の開催頻度が頻繁であることや担当企業の立地が近く緊急時の駆けつけも早いことなど、市との密なコミュニケーションや柔軟な対応が期待できる。
- ・ 金利変動のリスクを抑えるための妥当な対策が講じられ、不測の資金需要への対応についても緊急時に対処可能な仕組みが考えられている。
- ・ リスクを顕在化させない仕組みや顕在化した場合の対応策が妥当である。

(2) 設計・建設に関する提案

<東洋食品グループ（最優秀提案者）>

- ・ 施設・諸室の配置が隣接する西舞子小学校の学習環境に配慮された計画となっている。
- ・ 調理エリアが複層階となっているが、実績や経験に基づき細部まで検討されている。
- ・ 建設工事中の近隣及び周辺施設の利用者への影響の抑制や地球環境・ライフサイクルコストへの配慮に対する多様な提案となっている。

<万福グループ>

- ・ 本件施設設置可能範囲・共用地間の夜間や休日におけるセキュリティが確保されている。
- ・ 調理エリアが複層階となっているが、主要な調理エリアは1階に配置し、食材のフロア移動を少なくする提案となっている。

(3) 開業準備に関する提案

<東洋食品グループ（最優秀提案者）>

- ・ 詳細な工程が検討されており、詳細かつ多岐にわたり開業準備の内容が提案されている。
- ・ 調理の熟練者を開業準備期間中に応援要員として配置する提案となっている。

<万福グループ>

- ・ 外部講師による衛生管理講習や実地研修等を実施するなど、業務を円滑にする提案がなされている。

(4) 維持管理に関する提案

<東洋食品グループ（最優秀提案者）>

- ・ エネルギーマネジメントや予防保全計画などが具体的に提案されている。

<万福グループ>

- ・ 省エネルギーや省資源化などの検討がされている。

(5) 運営に関する提案

<東洋食品グループ（最優秀提案者）>

- ・ おいしい給食を提供するため、おいしさに影響する要因について調理過程ごとに詳しく検討されている。
- ・ ICTの活用により喫食者のニーズを把握し、食べ残しの抑制を図る提案となっている。
- ・ ヒヤリ・ハット発生時の分析や改善策を検討し、同様の事故を防止する提案となっている。
- ・ 異物混入を原因別に防止する対策やアレルギー対応食で除去すべき食材の混入防止策についてより具体的に提案されている。
- ・ 具体的で根拠が明確であり、実現性が高い配送計画が立案されている。
- ・ 従業員の健康管理について、食中毒や新型コロナウイルス感染症に対する提案が充実している。
- ・ 食育支援に関する多様なメニューが提案されている。
- ・ 周辺環境の特性を踏まえ、配送車をすべて施設に左折入場・左折退場させることで渋滞を極力避ける提案となっている。

<万福グループ>

- ・ おいしい給食を提供するため、おいしさに影響する要因について調理過程ごとに詳しく検討されている。
- ・ 国際都市である市の特性を踏まえ、多様な献立のニーズに対応する提案となっている。
- ・ 人為的な食品汚染防止に着目した対策を導入している。
- ・ アレルギー対応を2階で独立させて完結させることで、除去すべき食材の混入防止を図っている。
- ・ 従業員の健康管理について、労働安全衛生に関する内容に踏み込んだ提案となっている。

(6) その他に関する提案

<東洋食品グループ（最優秀提案者）>

- ・ 市が提案を期待する付帯事業に応じた多種の具体的かつ意欲的な提案となっている。

<万福グループ>

- ・ グループ内に市内事業者を3者含み、そのうち2者は維持管理企業及び配送企業であるため長期にわたって地域経済への貢献が期待できる。
- ・ 市内事業者への発注額や市内雇用者の人件費が大きい提案となっている。
- ・ 市が提案を期待する付帯事業に応じた多種の具体的かつ意欲的な提案となっている。

3.6. 総評

今回、2グループから応募があった。提出のあった提案書は、本事業の内容を十分に理解し、これまでの各企業の実績を基に創意工夫が盛り込まれており、市の要求水準を上回る提案内容が示されていた。

東洋食品グループの提案としては、本事業の特性や昨今の社会情勢を踏まえたリスク項目の分析を行ったうえでのリスク管理の提案や地球環境・ライフサイクルコストへの配慮に対する多様な提案など、評価項目全般に対する詳細かつ具体的な提案が特に評価された。

万福グループの提案としては、市内事業者を3者含む地元密着型のグループで地域経済の活性化に資する提案、夜間や休日におけるセキュリティの確保、運営企業の特色を生かした給食の提供の提案などが特に評価された。

これらの提案に対し委員会は、落札者決定基準に基づき、厳正かつ公正に審査を行い、株式会社東洋食品を代表企業とする東洋食品グループを最優秀提案者として選定した。

今後、東洋食品グループは事業契約を締結し、長期間にわたる事業を実施することとなる。その際に、市と東洋食品グループは、本事業が、全員喫食制の温かい中学校給食の実現に向けて極めて重要な役割を担うものであることを再認識し、官民パートナーシップの精神に基づいた協議を行い、本事業の円滑な推進に努めていただきたい。

なお、最優秀提案者として選定された東洋食品グループが、市と事業契約を締結し、本事業をより良いものとするため、以下の項目について十分に配慮して整備・運営いただけるよう委員会として要望する。

-
- ・ スケジュールに遅延なく、提案にある整った体制を実効的に機能させること。
 - ・ 本件施設設置可能範囲・共用地間の夜間や休日におけるセキュリティの確保を再検討すること。
 - ・ 太陽光発電設備の第3者所有モデル（PPA）の運用について市と十分に協議し、実現に努めること。
 - ・ 地域経済の活性化のためにより一層の市内事業者の活用に努めること。
 - ・ おいしさだけでなく、健康を意識した食育の推進にも協力すること。
 - ・ 工事期間中だけでなく、運営期間においても地域団体における防災等の活動に積極的に協力するなど、一層の地域福祉向上への寄与に努めること。

【参考資料】

最優秀提案者の提案概要

〔安全・安心でおいしい給食の実現〕

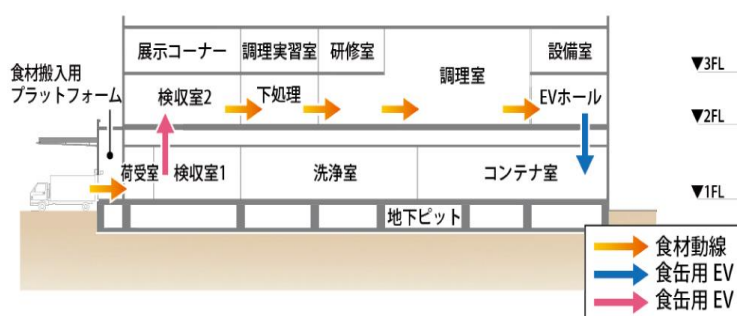
○実績を踏まえた施設整備

- ・全国での数多くの学校給食センターの整備・運営経験を活かした3階建て給食センターの施設整備、ワンウェイ動線計画を行い、安全・安心な給食を安定的に提供します。

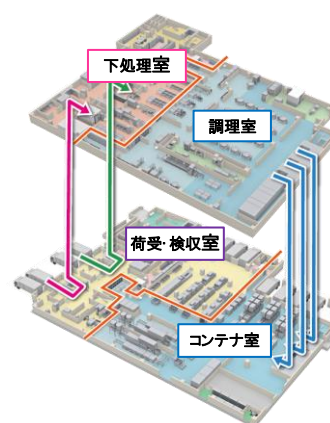
○HACCPの概念に基づいた諸室の区分

- ・非汚染作業区域、準汚染作業区域、汚染作業区域及び一般区域を区分するため、壁やパススルーカウンターなど最適な機能を適切に配置し、交差汚染の防止を図り、衛生水準の高い施設とします。

（3階建ての階層構成）



（作業区域の設定と動線計画）



〔周辺環境への配慮〕

○隣接する学校への配慮

- ・西側の西舞子小学校、北側の共用地、南側の河川保全区域に対応するため、本体施設を敷地中央部に配置し、遮音壁や目隠し遮音フェンスを設置します。
- ・配送は小・中学校の登校時間を避ける計画とし、回収についても下校時間と重なる場合は前面道路を見守るなど、児童生徒の登下校に配慮します。

○近隣地域への配慮

- ・毎月騒音測定を行い、基準値を上回る場合は原因を特定し対策を講じます。また、気化式脱臭装置と活性炭方式脱臭装置を採用することで周辺への影響を低減します。外構にゴミが放置されないよう毎日巡視し、落ち葉や塵を定期的に清掃し粉塵発生を抑制するなど、周辺環境に配慮した運営を行います。
- ・清掃活動やこども見守り活動等に参加し、地域に根差した運営を行います。

〔地球環境負荷への配慮〕

○環境負荷の低減

- ・「神戸市環境マスタープラン」や「神戸市地球温暖化防止実行計画」の目標に向けて取り組み、「CASBEE神戸」Aランク取得を目指します。
- ・気温や給食日数と合わせて電気・ガスの使用状況を可視化し、管理・分析することで、PDCAサイクルで継続的に環境に配慮した運営を行います。
- ・デマンドコントロールにより電力の使用ピークを分散させ、電気料金を削減します。

〔食育の推進〕

○食べることの大切さを学ぶ機会の提供等

- ・煮炊き調理室を直接見学できる見学通路を設けます。
- ・調理を疑似体験できるように、展示ホールに手洗い器や回転釜を設置します。
- ・ICTを活用し、調理場のライブ中継、調理員とのオンライン交流を行うなど、学校における食育推進を支援します。
- ・タブレットによる生徒への給食アンケートを実施・分析し、市と協働で味付けの調整を行うなど、給食の満足度向上に努めます。

〔地域の活性化に寄与する事業（付帯事業）〕

○地域の子育て環境の充実に資する事業

- ・長期休業中（夏休み）に、学童保育を実施している垂水区内の児童館への給食提供を行います。

○食を通じた健康づくりに資する事業

- ・調理体験を通じて、親子のふれあいや料理を作ることの楽しさ、食への感謝の気持ちを育むことができるよう親子料理教室を開催します。

○地域コミュニティの活性化や地域福祉の向上に資する事業

- ・健康維持・老化防止・運動習慣を目的としたシニア向け健康づくり教室を実施します。

※付帯事業の詳細は、市と事業者の協議により決定します。

（学校給食センターのイメージ）

